

後援会だより

札幌大学と保護者を結ぶホットライン

札幌大学後援会広報誌 Vol.36

発行/札幌大学後援会事務局 発行日/2011年3月25日 〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1札幌大学内 TEL(011)852-9749(直) http://blg.sapporo-u.ac.jp/koenkai

魅力的な大学づくりを目指す、FD活動を展開

「札大おこし隊！」に注目!

魅力的な大学づくりを目指すFD活動。全国的なムーブメントになりつつある現在、札幌大学ではすでに学生が自主的、主体的に参加し、さまざまな活動を展開しています。その中心となって活躍している法学部の梶浦桂司教授と経営学部3年生の伊賀慎矢さんに、より良い大学づくりに向けた熱意や具体的な取り組み内容を伺いました。



より良い大学づくりを目指す「札大おこし隊」のメンバー

学生発案型授業やカフェの開設など、有意義なイベントを表現!
「愛すべき大学を自らの手で、もっと魅力的に!」これをFD活動と言います。FDとはFaculty Development(ファカルティ・ディベロップメント)の略で、札幌大学では北海道の他大学に先駆け、平成13年度から推進委員会を発足。「当初は教員の指導力を高め、充実した教育の提供を目的に活動を進めてきましたが、「大学の主役は学生である」という視点から、平成22年度から学

生も参画しスケジュールアップ。「学生下D委員会」通称「札大おこし隊」が組織され、推進委員会と協働・協賛して本格的な活動を始めています」と、梶浦教授は語ります。
「これまでの主な取り組みとしては、先ず学生たちが学びたい授業を企画し、教員とともにテーマや内容を組み立て、希望の講義を実現する『学生発案型授業』の導入があります。現在、札大おこし隊の委員長を務める伊賀さんは、「学生から希望の講義を募集し、集計の結果からテーマを設定。その内容で講義を行える教授と協議を重ね、開講に結びつける」というもので、来年秋からアクティブラーニングの環として「北海道の政治史」というテーマの講義が決まりました」と充実感みなぎる表情に。「「また、教職員と学生がもっと自然に交流できる機会と場を設けたい」と思い、サトウチークと題したフォーラムを開催しています。今年度第3回は1月14日(金)に「あなたが思う楽しい講義を教えてください」をテーマに、3・4班に分かれてグループディスカッションし、取りまとめた意見を発表するなど大変有意義なイベントとなったので、今後も年3〜4回のペースで開催していきたいですね」と目を輝かせます。



「目標の実現に向けて邁進して行きたい」と語る伊賀さん

CONTENTS
学生FD委員会(札大おこし隊).....1
札幌大学会社説明会.....2
平成23年度能力開発センター講座案内一覧
資格試験合格者の声
アジア冬季大会.....3
銀メダル獲得者インタビュー
副会長インタビュー
平成23年度キャンパスカレンダー.....4
退任にあたって 宮腰昭男学長
後援会長あいさつ 対馬徳昭
編集後記

FD活動を推進する東日本の大学によって、「FDネットワークつばさ」が組織されています。昨年、札幌大学にその加盟校が

北海道のFD活動をリードする取り組みに、理解と協力を!

梶浦教授は「FD活動は大学設置基準の改正によって、平成20年度から義務化され全国的な活動になっています。岡山大学や山形大学では、既に先進の活動を展開しており、現地に学生を派遣するなど、その取り組みを学んでいます。北海道の他大学では学生の委員会が組織されていないのが現状で、札幌大学では実績を積み上げて特色を出していきたいですね」と今後の抱負を述べています。

とで、「履修する講義科目やサークル選びなど、意外に聞ける人がいない新入生に安心できるアドバイスができれば」と言います。
に250人を集客し、2回目はキャリアサポーターセンター内に100人の来場を実現しました。「目標はCafeの常設で、日頃から意見交換できる拠点にしたいですね」と伊賀さんは言います。さらに、おこし隊が主体となって「新入生向けキャンパスナビセミナー」の開催も計画しているとのこと



「私たちの志を見守っていただきたい」と語るお二人

集まり、交流会(学生下D会議)が開催されました。「札幌大学が会場に選ばれた理由は、学生参画型FDの後援会にも関わらず、その活動内容が高評価を得たからにはかなりありません。梶浦教授は「今後もこの勢いを持続してほしいですね」と言います。これを受けて伊賀さんは「札大おこし隊のコンセプトは、学生による学生のための学校づくりで、頭文字をとってS&Gと称しています。これを現実にするために現在12人活動していますが、随時募集を行って組織を広げ、目標の実現に向けて邁進して行きたい」と、言葉に力を込めます。「そのために教職員など大学側の協力も求めている」とも言います。最後に「後援会と保護者の皆様にも、理解をいただき、私たちの志を見守っていただきたい」と締めくくります。

平成23年度 キャンパスカレンダー

- | 〔大学・短期大学部〕 | 〔大学院〕 |
|---|--|
| 4 1日(金) 入学式
1日(金) 春学期ガイダンス・オリエンテーション(〜4/6)
7日(木) 春学期授業(〜7/29) | 4 1日(金) 入学式
6日(水) 前期ガイダンス・オリエンテーション
7日(木) 前期授業(〜7/29)
14日(木) 科目等履修生試験 願書受付(〜4/18)
20日(水) 科目等履修生試験
26日(火) 科目等履修生試験 合格発表 |
| 5 6日(金) 開学記念日
28日(土) 札幌大学後援会総会 | 5 6日(金) 開学記念日
6日(金) 授業実施日
28日(土) 札幌大学後援会総会
30日(月) 法学研究科第1回入学内特別選抜入学試験 願書受付(〜6/8) |
| 6 17日(金) 文連祭・体育大会(〜6/19)
26日(日) 第1回オープンキャンパス | 6 11日(土) 法学研究科第1回入学内特別選抜入学試験
16日(木) 法学研究科第1回入学内特別選抜入学試験 合格発表
17日(金) 文連祭・体育大会(〜6/19) |
| 7 28日(木) 春学期補講日
30日(土) 春学期補講日 | 7 1日(金) 修士論文提出(前期)(〜7/7)
15日(金) 修士論文審査面接(前期)
19日(火) 出願資格認定審査受付期間(前期)(〜8/2)
22日(金) 修士論文審査面接(前期) 合格発表
28日(木) 補講日
30日(土) 夏期休業(〜9/21) |
| 8 1日(月) 春学期定期試験(〜8/6)
7日(日) 第2回オープンキャンパス
8日(月) 夏期休業(〜9/17)
20日(土) 春学期追再試験(〜8/23) | 8 1日(月) 夏季集中講義(前半)(〜8/5)
23日(火) 研究生願書受付(後期)(〜8/31) |
| 9 1日(木) 進級・卒業発表
12日(月) 秋学期集中講義(〜9/17)
20日(火) 秋学期ガイダンス・オリエンテーション(〜9/21)
22日(木) 秋学期授業(〜1/27)
23日(金) 第3回オープンキャンパス
24日(土) 春学期卒業証書・学位記授与式 | 9 12日(月) 夏季集中講義(後半)(〜9/16)
17日(土) 前期入学試験 願書受付(〜9/27)
22日(木) 後期授業(〜1/27)
24日(土) 前期学位記授与式 |
| 10 7日(金) 大学祭(〜10/10)
22日(土) 課外活動特別推薦入学試験 | 10 7日(金) 大学祭(〜10/10)
16日(日) 前期入学試験
27日(木) 前期入学試験 合格発表 |
| 11 19日(土) 推薦・特別入学試験(〜11/20)
19日(土) 自己推薦特別入学試験、課外活動特別推薦入学試験(〜11/20) | 11 4日(金) 推薦入学試験(経営、経済、文化)、法学研究科第2回入学内特別選抜入学試験 願書受付(〜11/15)
26日(土) 推薦入学試験(経営、経済、文化)、法学研究科第2回入学内特別選抜入学試験 出願資格認定審査受付期間(後期)(〜12/12) |
| 12 27日(火) 冬期休業(〜1/5) | 12 6日(火) 推薦入学試験(経営、経済、文化)、法学研究科第2回入学内特別選抜入学試験 合格発表
27日(火) 冬期休業(〜1/5) |
| 1 14日(土) 大学入試センター試験(〜1/15)
24日(火) 秋学期補講日
26日(木) 秋学期補講日
28日(土) 秋学期定期試験(〜2/3) | 1 12日(木) 後期入学試験 願書受付(〜1/23)
14日(土) 大学入試センター試験(〜1/15)
24日(火) 補講日
26日(木) 補講日、修士論文提出(後期)(〜2/1) |
| 2 5日(日) 一般入学試験(A日程)(〜2/6)
17日(金) 秋学期追再試験(〜2/20) | 2 12日(日) 後期入学試験
15日(水) 修士論文審査面接(後期)(〜2/17)
22日(水) 後期入学試験 合格発表 |
| 3 1日(木) 進級・卒業発表
6日(火) 一般入学試験(B日程)
6日(火) 自己推薦特別入学試験、課外活動特別推薦入学試験
20日(火) 秋学期卒業証書・学位記授与式
24日(土) 第4回オープンキャンパス | 3 1日(木) 修士論文審査面接(後期) 合格発表
1日(木) 研究生願書受付(〜3/6)
20日(火) 後期学位記授与式 |

退任にあたって
国際的な環境のなかで活躍する
若者の育成に、後援会の御支援を
期待しています。

札幌大学 札幌大学女子短期大学部 学長
宮腰 昭男

PROFILE
1945年 北海道小樽市生まれ
1970年 北海道大学工学部電気工学科卒業
1976年 北海道大学大学院工学研究科電気工学専攻博士課程単位取得
同年4月 札幌大学赴任 経営学部講師
1984年 工学博士(北海道大学)の学位取得
2003年 札幌大学・札幌大学女子短期大学部学長に就任

コンピュタを駆使して原子炉制御のシミュレーションを行っていた私にとって、人文社会系の札幌大学は畑違いというイメージがありました。しかし、スポーツが盛んで元気の学生がいるという評判だったので、赴任が決まった時は反面楽しみでもありました。実際に学生と接してみると、明るく素直な学生ばかりで、大なる可能性を感じました。逆にも刺戟と元気をもらって、毎日がとても楽しかったですね。その後、学長に選任されて、喜びとともに、学生と接する機会が少なくなってしまうことが大変残念でした。学長として、21世紀における国際化の時代に相応しい若者を育てていくという意識込み、取り組んできました。これが内向きであってはいけません。海外に目を向け、国際社会で活躍してほしいと思います。そのためには、ぜひ外国語の基を身に付けてほしいですね。今後は大学、保護者、企業及び地域が連携して若い人材を育てていかなければならないと感じています。そのため、後援会の支援は必要不可欠です。これまでの力強いご支援には大変感謝しております。今後また変わらぬサポートをお願いする次第です。このたび、学長を退任することになりましたが、一教員に戻って、再び学生と接する機会を得られたことを大変うれしく思っています。教育の現場で札幌大学の発展に寄与していきたいと考えていますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

平成23年度 札幌大学保護者懇談会スケジュール

開催地	実施会場	5月	9月	10月
札幌	札幌大学	28日(土)	17日(土)	
釧路	釧路東急イン		10日(土)	
青森	ホテル青森		10日(土)	
帯広	帯広東急イン		11日(日)	
函館	函館国際ホテル		11日(日)	
北見	ビツアークホテル			1日(土)
苫小牧	グランドホテルニュー王子			2日(日)
旭川	ロワジールホテル旭川			2日(日)

編集後記
今回は、最新記事がたくさんあり、ホットな情報をお届けします。第1に、札幌大学会社説明会の状況取材することができました。学生の就活の生の声を聞くことが出来、就職の心構えを感じ取ることができました。取材を通じて本学の学生も礼儀正しく、しっかりしている学生が多いことがうれしかったです。第2に、アンケートから頂戴した要望で、(スポーツ以外の学生の活動を知りたい)ということで「札大おこし隊」取材しました。最近の学生の発想が注目されています。そして第3には、アジア冬季大会銀メダル獲得者インタビュー。その他資格試験合格者の声等を掲載しました。どうぞ後援会だより 36号をお楽しみください。

◆プロフィール
札幌大学経営学部長
札幌大学経営学部長
代表取締役後援会長CEO
札幌大学後援会副会長
札幌大学後援会副会長

後援会長
あいさつ
札幌大学後援会について

対馬 徳昭
札幌大学後援会長

本会の主な活動として、大学の奨学金制度への資金援助、学生の課外活動による遠征費や資格取得奨励金制度への補助、外国人留学生への修学奨励、保護者懇談会に際する経費の補助などが挙げられます。大学は、来年度から新たに、昨今の深刻な経済不況のため卒業継続の困難な学生や進学を断念せざるを得ない受験生を支援するため、奨学金制度の拡充を実施すると聞いております。本会としまして、この大学の新たな取組に対して、できる限り支援してまいりたいと考えております。私は札幌大学の卒業生の人でもありますが、厳し就職状況が中、私の後輩たちも大変な苦戦を強いられているようです。私事で恐縮ですが、そのような後輩たちの努力を応援する意味でも、札大卒業生の採用に積極的になつてほしいと考えています。これからも会員の皆さまとともに汗を流し、母校の発展のために尽くす所存でございます。会員の皆さまのご理解と協力のほど、よろしくお願い致します。

